

1 学校教育目標

「心豊かなたくましい子の育成」

- ・ かしこい子
- ・ つよい子
- ・ うつくしい子

2 今年度の重点目標

- ・ よく考えよう
- ・ 心と体を鍛えよう
- ・ 善いことをしよう (人やまわりのためになること)

成美小学校は、135年の歴史と伝統のある学校です。そこで学ぶ子供たちは、素直で明るくのびのびと育っています。成美小学校のよさである「伝統を大切にすること」「地域の人々とのつながりを大切にすること」を育みながら、豊かな環境の中で一人一人のよさを生かしながら、社会性と確かな学力と強い体を育てていきます。本校教育の柱を「自立」と「共生」とし、「安全安心な学校」の基盤の上に、次のような方針を掲げます。

3 学校経営の方針

- (1) 安全、安心な学校にするために、子供と教職員の心身の健康状態と事故防止に心がけ、確かな情報把握と共有、迅速な対応で問題解決に努める。
全教職員がチーム力を高め、全校の子供たちに対応できるよう、学年協同やT・T体制を充実する。
- (2) 「明日の社会をつくる人間」を育てるために、助け合って取り組む集団活動や地球環境を大切に活動する工夫を工夫する。(ESDの推進)
学校と家庭・地域社会との連携を重視し、地域の方々と連携し地域に学び、地域の内外に発信する学習の充実に努める。
- (3) 分かりやすい楽しい授業づくりのために、ユニバーサルデザインの観点を大切にすると共に、1時間の授業の見通しや振り返りを明確にする。
教科や総合的な学習等を活用して、考える力、判断できる力を育てるために、一人一人が活躍できる学習の推進に努める
- (4) 美しい心が育つように、全教職員が目で、子供のよさを見付け、気持ちのよい言葉を大切に言語環境に努める。
いのちの教育を核とした豊かな心の育成に努め、思いやりの心をもつ子供の育成、認め励まし合う機会の充実、心の居場所づくりに努める。
- (5) 心と体を鍛え強くするために、主体的な勤労や楽しい運動、根気強く取り組む活動を大切に活動する。
家庭と連携し、「早寝、早起き、朝ご飯」「挨拶」「家庭学習」等の啓発活動を通して、望ましい生活習慣と健康な心身の育成に努める。